**【前近代の西アジア】**

➊メソポタミアとは「川の間の土地」という意味で現在のイラクにほぼ該当する。

❷エジプトとメソポタミアを合わせた地域がオリエント（ヨーロッパからみて日が昇る方，すなわち東方）である。

➌フェニキア文字がギリシアに伝わって，アルファベットの源流となった。

➍現在のイスラエル（ユダヤ人が多数）とパレスティナ暫定自治区（ヨルダン川西岸地区，ガザ地区）に相当する。

➎神がユダヤ人に与えた戒律を守ることで，最後の審判において救われるとする。

➏『新約聖書』（イエスの言行）とユダヤ教の聖典『旧約聖書』を聖典とする。

約１万年前，西アジアの「肥沃な三日月地帯」で農耕・牧畜が開始された。やがて，河川を利用する灌漑農業がおこなわれると，余剰生産物と強力な指導者が出現し，国家が成立した。前3000年ごろ，ティグリス川・ユーフラテス川流域に**メソポタミア文明**➊が，ナイル川流域に**エジプト文明**がおこった➋。ともに文字や暦，巨大建造物がみられる。

**文明の発祥**

前2000年ごろ，メソポタミアではハンムラビ法典を制定した古バビロニア王国が栄えた。この国を滅ぼしたヒッタイトはアナトリア（現トルコ）を支配し，鉄器を独占した。ヒッタイトが滅亡し，エジプトが衰退した後，地中海東岸を拠点に**フェニキア人**➌が海上貿易で，アラム人が内陸貿易で活躍した。また，前 11 世紀，現在のパレスティナ➍に王国をたてた**ユダヤ人**（ヘブライ人）は，唯一神ヤハウェへの信仰を深め，**ユダヤ教**を成立させた➎。ユダヤ教は，ローマ帝国支配下のパレスティナで，ユダヤ教の選民思想や戒律主義を批判したイエスとその弟子を中心に成立した**キリスト教**➏と，アラビア半島で預言者ムハンマドが創始した**イスラーム**の母体となった。いずれも，同じ唯一神を信仰する**一神教**である。

前７世紀に**アッシリア**がオリエント（エジプト～メソポタミア）を初めて統一するが，厳しい支配が抵抗をまねき，短期間で崩壊した。前６世紀後半には，イラン人の**アケメネス朝ペルシア**が再びオリエントを統一し，領域はエジプトから中央アジア・インダス川に達した。この王朝は，整備された統治制度と異民族への寛容な支配を特徴とする。前５世紀前半にギリシアのポリスと戦って敗れ，前４世紀後半には，ギリシア連合軍を率いた**アレクサンドロス**によって滅亡した。アレクサンドロスの死後，後継者の国家が各地に分立した。そのうち最後まで残ったプトレマイオス朝エジプトがローマに併合されるまでを，**ヘレニズム**（ギリシア風という意味）時代とよぶ。

**オリエントの統一**

この時代，ギリシア文化が東方へ広まった。前３世紀にイランで自立した**パルティア**や，３世紀，これにかわった**ササン朝ペルシア**は，ローマ帝国や，その東西分裂後のビザンツ（東ローマ）帝国と抗争した。これらの王朝は，シルクロードの中継貿易で利益を得た。

ササン朝とビザンツ帝国の対立で，アラビア半島が新たな東西交易路として成長し，とくに紅海沿岸のオアシス都市**メッカ**や**メディナ**が中継貿易で栄えた。メッカには，アラブ人が信仰する多神教の聖地**カーバ神殿**があった。メッカの商人であった**ムハンマド**➐は，７世紀前半，唯一神アッラーの啓示を受けて預言者として自覚し，神への絶対的服従や最後の審判，神の前の平等，偶像崇拝の禁止，社会の公正などを主張する**イスラーム**の教えを説いた。メッカで迫害されたムハンマドは，622年，信者の多いメディナに拠点を移した。これを**聖遷**（**ヒジュラ**）とよぶ。メディナでイスラーム共同体（ウンマ）を樹立したムハンマドは，メッカを征服してカーバ神殿をイスラームの聖地➑とする一方，アラビア半島の統一を達成した。ムハンマドの死後，信者より選出されたカリフがウンマの指導者となった（**正統カリフ時代**）。ジハード（聖戦）がおこなわれ，東方のササン朝ペルシアを滅ぼし，西方ではイェルサレム➒やシリア，エジプトをビザンツ帝国から奪った。これらの地に多くのアラブ人が移住した。

➐ムハンマドに下された神の言葉は『クルアーン（コーラン）』にまとめられた。

➑礼拝の方向および巡礼すべき場所とされた。

➒ユダヤ教，キリスト教，イスラームが，それぞれ聖地とする。

❿ムスリム（イスラームを信じる人々）は，4代目カリフでムハンマドの娘婿であったアリーとその子孫のみをイスラームの指導者と認めるシーア派と，全てのカリフを認めるスンナ派に分裂した。

⓫例えば，他民族はイスラームに改宗しても納税の義務を負った。

⓬ビザンツ帝国の都コンスタンティノープルをイスタンブルと改称し，首都とした。

**イスラームの成立と拡大**

661年に4代目のカリフが暗殺されると，**ウマイヤ朝**が成立➓し，カリフ位を世襲し，北西インドや北アフリカ，イベリア半島まで征服した。ウマイヤ朝まではアラブ人が特権をもち，「アラブ帝国」⓫という性格をもつ。750 年にウマイヤ朝を倒した**アッバース朝**では，アラブ人の特権は失われた。ムスリムの平等が確立され，イスラーム法に基づく政治がおこなわれるなど，「イスラーム帝国」へと性格を変えた。都の**バグダード**は政治・経済・文化の中心として繁栄した。9世紀以降，地方に独立政権がうまれ，イスラーム世界は分裂した。13世紀なかば，アッバース朝はモンゴル軍によって滅亡した。

13 世紀末，アナトリアに成立した**オスマン帝国**はバルカン半島に侵入し，15世紀なかばにはビザンツ帝国を滅ぼした⓬。その後，西アジア・北アフリカから東ヨーロッパにまたがる大帝国となった。16世紀前半には**第１次ウィーン包囲**をおこない，宗教改革にゆれるキリスト教世界に脅威を与えた。オスマン帝国は君主である**スルタン**のもと官僚制と常備軍を整備し，異教徒に対して租税を納める限り信仰を認めるという寛容な政策をとった（**ミッレト制**）。繁栄を誇ったオスマン帝国も，18世紀以降，ヨーロッパ諸国に対する劣勢が明らかになった。

**オスマン帝国の繁栄**

**問題演習➊【前近代の西アジア】**

①前3000年ごろ，ティグリス川・ユーフラテス川流域におこった文明を何というか。

〔　　　　　　　　　　〕

②前3000年ごろ，ナイル川流域におこった文明を何というか。　　　 　　　　 〔　　　　　　　　〕

③ヒッタイトが滅亡し，エジプトが衰退した後，地中海東岸を拠点に海上貿易で活躍した民族は何か。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〔　　　　　　　　〕

④前６世紀後半に，オリエントを統一したイラン人による王朝は何か。　　　　　　　　　　　　　　　〔　　　　　　　　　　　　〕

⑤アレクサンドロスの死後，後継者の国家が各地に分立し，最後まで残ったプトレマイオス朝エジプトがローマに併合されるまでの時代を何というか。　　　　　　　　　　　　　　〔　　　　　　　　　〕

⑥メッカで迫害されたムハンマドが，622年，イスラームの信者の多いメディナに拠点を移したことを何というか。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〔　　　　　　　　　　〕

⑦ムハンマドの死後，信者より選出されたカリフがウンマの指導者となった時代を何というか。

〔　　　　　　　　　〕

⑧661年に４代目のカリフであるアリーが暗殺された後に，成立した王朝を何というか。

〔　　　　　　　〕

⑨バルカン半島に侵入したオスマン帝国が，15世紀なかばに滅ぼした帝国は何か。

〔　　　　　　　　〕

⑩オスマン帝国の下で採用された，異教徒に対して租税を納める限りその信仰を認めるという寛容な政策

　を何というか。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〔　　　　　　　〕

⑪次のイスラームに関するア～エの文章のうち，誤っているものを一つ選ぼう。

ア　ムハンマドは，メッカを征服してカーバ神殿をイスラームの聖地とした。

イ　ムハンマドに下された神の言葉は『クルアーン（コーラン）』にまとめられた。

ウ　ムハンマドは，メディナでイスラーム共同体（ウンマ）を樹立した。

エ　アッバース朝の成立時に，ムスリムはスンナ派とシーア派に分裂した。

〔　　　〕

⑫次のⅠ～Ⅲの出来事を，正しい年代順に並び変えよう。

Ⅰ　アッバース朝がモンゴル軍によって滅ぼされた。

Ⅱ　オスマン帝国が第１次ウィーン包囲をおこなった。

Ⅲ　アッシリアがオリエントを初めて統一した。

〔　　　〕→〔　　　〕→〔　　　〕